

以下のデータは、英辞郎 Ver.149（2017年2月1日版）で追加されたデータのうちの  
一部です。このサンプルデータにおいては、漢字の読み仮名が削除されています。

## コンピューター／インターネット

- accidentally click a button : うっかり [意図せずに] ボタンをクリックする、  
ボタンを誤クリックする
- add an element to an array : 配列に要素を追加する
- bit field : ビットフィールド◆個々のビット（またはビット単位のデータ）が特  
別な意味を持ち、直接的な操作対象となるようなビット列。例えば、16 ビットのデー  
タが16種類のフラグとして使われる場合。
- browsing history page : 閲覧履歴ページ
- discussion thread : ディスカッション・スレッド◆複数の参加者によってフォー  
ラムなどに書き込まれた、一連の意見やアイデアなどのスレッド。
- embeddable object : 埋め込み（が）できる [可能な] オブジェクト
- enhance clarity {1} : [物の] 透明度を高める
- enhance clarity {2} : [画像などを] いっそう鮮やかにする
- enhance clarity {3} : [文章などを] さらに明解 [明瞭] にする
- friending {名} : [ソーシャルネットワークで] 友達（申請 [リクエスト] を）  
承認すること
- geotag {名} : ジオタグ◆写真や SMS のメッセージなどに付与される地理情報の  
メタデータ。
- hackable {形-1} : 〈話〉[システム・ウェブサイトなどが] ハッキング [不法侵  
入] できる、脆弱な
- hackable {形-2} : 〈話〉[機器などが] 改造できる◆【同】 moddable
- pass an array : [関数などに] 配列を渡す
- pointer to the first element of an array : 配列の最初の要素を指すポインター
- rape someone's battery : 〈俗〉[負荷の高いソフトウェアなどが] (人) のバッテ  
リーを食いまくる [激しく消耗させる] ◆【直訳】(人) のバッテリーをレイプする◆  
穏やかな表現ではないので使用に注意。
- redesign a website : ウェブサイトのデザインを変更する
- return the address of a variable : 変数のアドレスを返す
- telepresence {名} : テレプレゼンス◆遠隔地にいる人が、その場にまるで物理的  
に存在しているような効果を作り出すことができる仮想現実技術。◆【参考】  
telepresence robot
- uncomment {他動} : [コメント行など] のコメントアウトを外す [解除する]、~  
をコメント解除 [非コメント化] する◆設定ファイルやソースファイルにおいて、コ  
メントアウトされている特定の部分（デフォルトでは実行されない命令や指示）を有  
効にすること。有効にした部分が「ある機能をオンにする」という内容ならその機能  
は有効になり、「ある機能をオフにする」という内容ならその機能は無効になる。◆【対】  
comment out

■unwatch {他動-1} : ~の監視 [ウオッチ] をやめる、~をウオッチリストから削除する◆例えば「更新があったら通知する」という設定を解除すること。デバッグ作業において、変数の監視をやめること。

■unwatch {他動-2} : 〈話〉~を見た記憶を消す◆典型的には、不愉快な思い出となった映像などについて「記憶から消したい」と述べる場合に使われる。まれに「できることなら一旦記憶から消して、最初に見たときの感動をもう一度味わいたい」という文脈で使われることもある。

・ I wish I could unwatch this movie. : 、できることなら、この映画を見た記憶を消したいです。

■visible in the global namespace : 《be ~》[変数などが] グローバル名前空間において可視である

■web junkie : 〈俗〉ウェブ中毒者◆Web junkie とも表記。

■YouTube fame : ユーチューブの名声 [で有名になること]

■YouTube video description : ユーチューブの動画の説明

## 医学

■anti-rejection medication : 拒絶反応を抑える薬、拒絶反応抑制剤◆【類】immunosuppressive

■cryopreserved embryo transfer : 凍結保存胚 (の) 移植

■donation after brain death : [移植用臓器などについて] 脳死後の (臓器) 提供◆【略】DBD

■kyphotic deformity : 《病理》脊柱後彎症

■listed for a transplant : 《be ~》[患者などが] 移植待ちリストに載って [登録されて] いる

■premature loss of primary teeth : 乳歯の早期喪失

■three-times-a-week dialysis : 週3回の透析

## その他

■autogas {名} : オートガス◆自動車や発電機などの燃料として使われる液化石油ガス (LPG)。

■bio-break {名} : 〈話〉バイオブレイク◆職場などでトイレに行くことやトイレ休憩の遠回しな表現。

■buzzkill {名} : 〈俗〉楽しい事柄を台無しにする人 [存在]、興ざめさせる人 [もの]、せっかく盛り上がっているのに水を差す人 [出来事]、(せっかくの良い) ムードを壊す人

・ Don't be such a buzzkill. : そんなムードを壊すようなことを言わないでください。/ せっかく盛り上がってるのに水を差さないでよ。

・ Sorry to be a buzzkill, but I don't think your plan will work. : 水を差すようで悪いんだけど、あなたの計画がうまくいくとは思いませんね。

■CS gas : CS ガス◆催涙ガス的一种。またはその主成分となる化合物。化合物名は、2-クロロベンジリデンマロノニトリル(2-chlorobenzylidene malononitrile)。◆【語源】CS は、二人の米国人化学者(Ben B. Corson と Roger W. Stoughton)の姓のイニシャルから。1928年、彼らがこの化合物について報告した。

■develop the mental side of tennis : テニスのメンタル面を強化する

■fibbie {名} : 〈米俗〉連邦捜査局[FBI](捜査官)

■have a boner for {1} : 〈卑俗〉[男性などが] ~を見て勃起する

■have a boner for {2} : 〈卑俗・比喩的〉~をすごく魅力的だと思う、~にハアハアする◆性的イメージを伴う下品な表現。

■heterophily {名} : [社会ネットワークの]異類性◆【対】homophily

■homophily {名} : [社会ネットワークの]同類性◆似たもの同士が結び付こうとする「類は友を呼ぶ」傾向を指す言葉。◆【対】heterophily

■homophily principle : 同類性の原則◆【参考】homophily

■killing by omission : 《法律》不作為による殺人

■laicization of education : 教育の非宗教化[宗教からの分離]、教育を宗教から分離すること

■manning {名} : 人員[要員]の配置[割り当て]

■mugginess {名} : 蒸し暑さ、暑苦しさ

■obvious in hindsight : 《be ~》後から考えると明らか(なこと)である、分かってみれば当たり前である

■off the meter : 《be ~》〈俗〉超最高である、ものすごい、非常に良い◆【直訳】メーターの(測定可能)範囲外だ・メーター(の針)が振り切れている

■over-formality {名} : 過度に形式的なこと

■putterer {名} : うろつき回る人

■quadcopter {名} : クワッドコプター◆4個の回転翼を持つヘリコプターで、ドローンとして作られることが多い。◆【同】quadrocopter ; quadrotor ; quadrotor helicopter

■racket abuse : ラケット・アビュース、ラケットの乱用◆テニスプレーヤーが怒りにまかせてラケットを放り投げたり、地面などにたたきつけたりする行為◆【参考】ball abuse

■radio tag : 無線タグ◆動物などに取り付けてその位置を知るための無線発信器。

■radio-tagged {形} : 無線タグを付けた◆【参考】radio tag

■radio-tagged animal : 無線タグを付けた動物◆【参考】radio tag

■signature gathering : [請願・陳情などのための]署名集め

■spot-fixing allegation : [スポーツの]八百長[いんちき]の申し立て

■territorial animal : 縄張り意識を持つ[の強い]動物、占有[縄張り・テリトリー]行動を示す動物

■trendiness {名-1} : 〈話〉流行の最先端にいること◆不可算

■trendiness {名-2} : 〈話〉今はやっているもの[こと]◆可算

- ACL {略} : =annual catch limit●年間漁獲量制限
- API : =academic performance index●学業成績指数
- ASR : =arithmetic shift right●算術右シフト
- BRS : =baggage reconciliation solution●〔空港の乗客の〕手荷物照合システム
- CET : =cognitive evaluation theory●《心理学》認知的評価理論
- ED : =extended disease●進展病変
- EW : =eligibility worker●〈米〉資格審査員◆国に補助（失業手当や食料配給券など）を申請する人に対して、その資格があるかどうかを審査する人
- FCD : =focus-center distance●焦点中心間距離
- IHF : =ischemic heart failure●虚血性心不全
- KP : =keratic precipitates●角膜後面沈着物
- MCT : =minimum connection time●最小乗り継ぎ時間◆空港・航空会社・乗り継ぎの種類ごとに設定されているもの。接続時間がこれより短いような乗り継ぎ航空券は、原則として発売されない。
- NBO : =next-best offer●次善の提案

## 例文集「例辞郎」に追加されたデータのサンプル

- All is not lost. : 全てが失われたわけではありません。／まだ望みはある。◆【場面】 厳しい状況だが、全てが駄目になったわけではない。
- All options are on the table. : あらゆる可能性が検討されています。
- Anything could happen at any moment. : いつ何が起きてもおかしくありません。◆【場面】 先が読めない。緊張感がある。不穏な情勢だ。
- Are you sure this is okay? : 本当にこれで〔こんなことをして〕いいのですか？◆【場面】 相手の選択などについて、疑問がある。
- Cheese and rice. : なんてこったい。／うわあ。／参ったなあ。◆Jesus Christ! と同じ意味のユーモラスな婉曲表現として、使われることがある。「神聖な名をみだりに唱えてはいけない」と考える一部の人々を怒らせないように、似た響きの言葉で置き換えたもの。
- Don't joke like that. : そんなふうに冗談を言うのはやめてください。／悪い〔そういう〕冗談はやめて。／冗談じゃないよ。
- History will be the judge. : 歴史の審判を仰ぎたい〔仰ぐことになるでしょう〕。／歴史が証明してくれるだろう。◆事柄の是非・どちらが正しいかなどについて。
- I feel your pain. : あなたの苦痛について同情します。／その苦しみは分かります。／心中お察しします。
- I hate to nitpick. : 細かい〔あら探しのような〕ことは言いたくないのですが…。
- I'd like some time alone. : 私は少し独りになれる時間が欲しいのですが。／しばらく独りにしてくれませんか。◆alone の直後に with someone が置かれた場合は「(人)と二人きりになりたい・水入らずで過ごしたい」という意味。
- I'll leave this here for you. {1} : これ、ここに置いとく〔置いておく〕ね。

- ◆【場面】手渡しせず、相手の近く（例えば机の上）に物を置く。
- I'll leave this here for you. {2} : これ、ここに置いて [貼って] おくね。◆
- 【場面】ネット上で画像・リンクなどを紹介する（貼り付けておく）。
- I'm glad it worked out. : うまく行って良かったです（ね）。◆【場面】「その方法でうまくいった・問題が解決した」などの発言に対して。
- I'm the one who should be crying. : 泣きたいのはこっちだよ。
- It's just your imagination. : ただの気のせいですよ。
- Let's just agree to disagree. : 「あなたと私では意見が違う」ってことで、この話はおしまいにしましょう。／まあ、その点は見解の相違 [考え方の違い] ということで…。◆【場面】相手と話者の意見の対立は、解消できそうにない。そこで「考え方の違いだね」という結論を出して、丸く収めようとする。「意見の対立が人間関係全体に悪影響を及ぼさないようにしよう」という配慮、または「面倒なので議論を打ち切ろう」という投げやりな気持ちに基づく。
- Like it even matters. : さも一大事みたいに…。／そんなこと、どうでもいいくせに [別にどうでもいいんだけど]。
- Nobody said that. : 誰もそうとは言っていません [言いませんでした]。／誰もそんなことは言ってません（よ）。
- Stay for one more drink. : あと一杯だけ付き合って。
- Talk about boring. : 退屈とはまさにこのこと。／退屈過ぎる。
- That's my decision to make. : それは私が決めることです。◆【類】That's not your decision to make.
- There is no easy way to say this. : とても言いにくいのですが…。／大変申し上げにくいのですが…。◆【場面】「どういう言い方をしても相手にショックを与えることになるが、どうしても伝えなければならない」というような場合。
- This better not be a joke. : 冗談だったら怒るよ [許さないからね]。／冗談じゃないだろうな？◆【場面】《1》話者は「それが本当なら素晴らしいニュースだ」と思い、本当であってほしいと願っているが、多少の疑念も感じる。ぬか喜びはしたくない。《2》深刻な話などについて。冗談で言っているのなら、やめてほしい。
- We've been through a lot. : 私たちは多くの問題を経験してきました。／私たちもいろいろあったよね…。◆【場面】苦楽を共にしてきた人たちなどが、今までのことを振り返る。
- What a load of bull! : 何てばかげた話でしょう！／とんでもない大うそだ！
- Who are you to talk? : そんなことを言うとは、あなたは何様のつもりですか？／あなたは、そんなことが言える立場なのですか？／人のことが言えるの？／おまえが語るな。
- You aren't going to believe this. : こんな話、信じられないと思うけど…。／信じられないような話なんだけど…。